

入院診療計画書 心臓カテーテル検査・治療を受けられる パス テスト001 様へ

第二内科

病棟 病室

主治医氏名		印		患者番号 0008985093	
主治医以外の担当者氏名	担当医師	【患者または代理者同意署名】			
	看護師長	年 月 日 氏名			
	担当看護師	*代理署名の場合 患者との続柄 ( )			
	管理栄養士				
病名				手術	なし
症状				特別の栄養管理の必要性	あり・なし
入院治療の目標(達成目標)		身体的・精神的に問題なく検査・治療を受けられ、退院後の生活の注意点が理解できる。			
推定入院期間	月 日(入院日)	月 日(検査日)	検査前	検査後	月 日(検査翌日)
注射・内服	* 必要時点滴を行うことがあります。	* 点滴をしながら検査室に行きます。	* 点滴は翌朝まで続きます。点滴の部位が腫れたり、痛みがある場合はナースコールして下さい。		* 朝点滴を抜きます。
	* 入院期間中は休止する薬剤もありますのでスタッフ(医師・看護師)の説明通りに内服して下さい。	* 内服薬は看護師がお持ちしますので、他は内服しないで下さい。			* 内服薬は説明通りに内服して下さい。 * 退院時に内服処方があります。
検査	* 採血、胸部のレントゲン、心機能検査等を行います。検査の追加がある場合は説明をします。	◎検査は(午前・午後)( )例目の予定です。 * 検査に呼ばれたら、トイレを済ませ、ディスポパンツを着用し、病衣に着替えます。 * 入れ歯、メガネ、貴金属、湿布類は外して下さい。 * 補聴器は装着したまま入室できます。 * 顔色を見ますので化粧はしないで下さい。 * マニキュアは落として下さい。 * リストバンドが装着されているか確認します。	* 血圧や脈拍などの測定を看護師が行います。 * 検査後は心電図モニターを退院まで装着します。		* 心電図モニターをはずします →
		検査中に冠動脈の狭窄を認めた場合は、引き続き治療(ステント留置)を行います。 			
処置	* 血管穿刺部位をテープで圧迫固定するため、両足の付け根付近の毛をカットします。 * 動脈の触れを確認するために両足の甲と両手首に油性ペンでマークをつけます。	* 手首からの場合は、手首に痛み止めのテープを貼ります。	* 針を刺した部位や動脈の触れを確認します。		* とう骨動脈(手首)、大腿動脈(太ももの付け根)の圧迫を医師がはずします。 * 針を刺した部位はテープを貼ります。 * 針を刺した部位の処置は必要ありません。 * 針を刺した部位のテープは退院翌日に剥がして下さい。
教育・説明・指導	* 医師が検査の説明を行います(ご家族と一緒に受けて下さい) * 看護師が検査の流れについて説明します。 必要物品:ディスポパンツ(1枚) 売店で購入できます。	* 検査中は局所麻酔のため、会話はできます。痛みが強いとき、吐気・気分が悪いとき、トイレに行きたいときなどいつでも声を掛けて下さい。 * 検査中、ご家族はデイルームでお待ち下さい。	* 痛みが強い時、吐気・気分が悪い時は、我慢せず看護師にお知らせ下さい。 * ご家族は帰宅の際には看護師に声をかけて下さい。		* 医師が検査結果と今後の治療や次回受診について説明します。 * 看護師が生活指導を行いません。 * 当院に通院される場合は次回再診予約票をお渡しします。
安静度	* 行動制限はありません。(制限がある場合は説明します) * 病棟を離れる際は看護師に声をかけて下さい。	* 起床後から検査開始まで安静になることがありますのでベッド上で安静にしてください。 * 血管造影室には □車椅子 または □ストレッチャーで移動します。	* 大腿動脈(静脈)【太ももの付け根】 帰室後、4時間(1時間)は絶対安静です。針を刺した側の足は曲げないようにして下さい。医師の診察後安静解除になります。歩行許可がでるまで安静にして下さい。 * とう骨動脈【手首】 帰室後よりトイレまでの歩行ができます。針を刺した部位を圧迫しますので力をかけないようにし、曲げたり重いものをもたないで下さい。自己で外したり、触ったりせず、固定がきつい場合はすぐ看護師に言って下さい。		* 安静度については、看護師がその都度説明します。 * 病棟を離れる際は看護師に声をかけて下さい。
食事	* 制限はありません。(治療食の場合があります。)	* 検査時間によって食事ができます。水・お茶に限り飲めます。(朝:禁食 半分) (昼:禁食 半分)	* 水・お茶に限り飲めます。帰室1時間後から食事ができます。 * 太ももから行った場合は横になったままで食事をします。		* 制限はありません。 * 制限はありません。
排泄	* 制限はありません。	* 必要時、尿の管を入れます。	* 排尿時は看護師にお知らせ下さい。安静中は尿器で尿をとります。		* 尿の管を入れた場合は抜きます、抜いた後はトイレに歩行して下さい
清潔	* シャワー浴か体拭きを必ず行ってください。	* 検査当日はシャワーはできません。	* 安静解除後はパジャマに着替えます。		* シャワー浴ができます
リハビリ	なし	なし	なし		なし
その他	なし	なし	なし		なし

\* 病名等は、現時点で考えられるものとなりますので、今後検査を進めていくうえで変更される可能性があります

\* 入院期間については、現時点での予想となっており、状態に応じ予定が異なることも考えられます

\* 何か質問がある際は医療者にお尋ね下さい

山梨大学医学部附属病院

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110番地 TEL:055-273-1111(代表)

2022年7月改訂